

報 道 発 表

【令和7年5月15日】

COCORONOMICHI



尾道市総務部総務課
生活安全係（担当）藤原・細谷
電話 〔直通〕(0848)38-9216
〔代表〕(0848)38-9111
〔内線〕 311
FAX (0848)37-2740
E-mail kikikanri@city.onomichi.hiroshima.jp
〒722-8501 尾道市久保一丁目 15-1

件名

『イオンリテール株式会社西日本カンパニー』との災害協定について
～災害時における支援協力に関する協定～

件名のことについて、下記のとおり災害協定を締結しますのでお知らせします。

1 趣 旨

災害時における備蓄物資や支援物資の輸送を円滑に行うこと、防災関係機関の活動拠点確保することを目的に、協定を締結するものです。

協定締結先

大阪府大阪市福島区海老江 1-1-23
イオンリテール株式会社西日本カンパニー
執行役員 西日本カンパニー支社長 川本昌彦

2 協定式

日 時	場 所	協 定 先 出 席 者
令和7年5月15日（木） 11時00分～	市役所4階 委員会室	イオンリテール株式会社 西日本カンパニー 山陽事業部 事業部長 今田 直人

3 協定内容

- ・災害時の備蓄物資や支援物資の供給に関する協力
- ・防災関係機関の活動拠点としての使用協力
→災害時、防災関係機関の活動拠点とする場所を必要とする際に、イオンスタイル尾道の駐車場を使用させていただくものです。

4 添付資料

協定書

【添付資料】

☒ 有

☐ 無

災害時における支援協力に関する協定書

尾 道 市

イオンリテール株式会社西日本カンパニー

災害時における支援協力に関する協定書

尾道市（以下「甲」という。）とイオンリテール株式会社西日本カンパニー（以下「乙」という。）は、災害時における支援協力に関し、次のとおり協定を締結した。

（趣旨）

第1条 本協定は、災害時において、住民生活の早期安定を図ることを目的に、甲が乙に対して行う支援協力の要請に関し、必要な事項を定めるものとする。

（要請の内容）

第2条 甲は、災害時において生活物資等（以下「物資」という。）を必要とするときは、乙に対し、乙の保有又は調達可能な物資について優先的な供給を要請することができる。

2 甲は、災害時において、防災関係機関の活動拠点とする場所を必要とするときは、乙の店舗であるイオンスタイル尾道の駐車場（以下「駐車場」という。）の使用の協力を要請することができる。

（要請の方法）

第3条 甲の乙に対する協力要請手続は、物資の供給に関する要請にあつては、物資供給要請書（別記様式第1号）により、防災関係機関の活動拠点に関する要請にあつては、駐車場使用協力要請書（別記様式第2号）により行うものとする。ただし、緊急やむを得ないときは、電話等の方法により行い、後日速やかに当該要請書を送付するものとする。

（物資の種類）

第4条 甲が乙に協力を要請することができる物資は、次に掲げるものとする。

- （1） 別表に掲げる物資
- （2） その他乙の供給することができるもの

（物資の引渡し）

第5条 物資の搬入又は引渡し場所は、甲が指定する場所とし、甲又は甲が指定した者を当該場所に派遣して物資を確認のうえ、引渡しを受けるものとする。

2 甲が指定する場所までの物資の運搬は、原則として乙が行うものとする。ただし、乙が自ら運搬することができない場合は、甲は、乙の

指定する場所において、物資を確認のうえ引渡しを受けるものとする。

(業務報告)

第6条 乙は、物資の引渡しが完了したときは、速やかにその内容を物資供給業務報告書(別記様式第3号)により甲に報告するものとする。

2 乙は、第2条第2項の要請を受けた場合において、駐車場を使用させるときは、駐車場使用協力報告書(別記様式第4号)により甲に報告するものとする。

(費用の負担)

第7条 乙が甲に供給した物資の対価及び乙が行った運搬等の費用については、甲が負担するものとする。

2 前項の費用は、乙が提出する前条第1項の報告書に基づき、災害時の直前における物資及び運搬等に係る適正価格を基準として、甲及び乙が協議して決定するものとする。

(駐車場の使用料等)

第8条 甲が防災関係機関の活動拠点として駐車場を使用した場合の使用料は、無償とする。ただし、駐車場が防災関係機関の活動拠点として使用されたことによる設備等の破損について甲に過失がある場合は、甲が復旧に係る費用を負担するものとする。

(費用の請求及び支払)

第9条 乙は、物資の供給後、第7条第1項の費用を甲に通知し、甲の確認を受けた後、当該費用を請求するものとする。

2 前項の規定による請求については、請求書(別記様式第5号)又はこれと同様の内容を記載した請求書を提出するものとする。

3 甲は、第1項の規定による請求があったときは、その日から起算して30日以内に費用を支払うものとする。ただし、予算措置を必要とする場合は、この限りでない。

(損害への対応)

第10条 この協定に基づく業務を実施するに当たって、乙に損害が生じた場合であって、甲の責めに帰すべき事由によらないものであるときは、乙の責任において対処する。

(平時の防災活動への協力)

第11条 乙は、平時において、甲が実施する防災啓発事業及び防災訓練について、可能な限り協力するものとする。

(連絡体制)

第12条 甲及び乙は、災害時の協力要請手続を円滑に行うため、甲及び乙にそれぞれ連絡責任者を置くものとし、連絡責任者は、甲にあっては尾道市災害対策本部事務局とし、乙にあってはイオンリテール株式会社西日本カンパニー人事総務部とする。

2 甲及び乙は、連絡する順位を定めた連絡先を毎年度当初に、災害時における支援協力に関する協定連絡先報告書(別記様式第6号)により甲乙互いに報告するものとし、期中に異動があった場合も、その都度、同様式により報告するものとする。

(有効期間)

第13条 この協定の有効期間は、協定締結の日から令和8年3月31日までとする。ただし、この期間満了の30日前までに甲又は乙から相手方に対し、この協定を変更又は終了させる旨の文書による意思表示がない場合は、協定期間は引き続き1年間延長するものとし、以後において期間が満了するときも同様とする。

(協議)

第14条 この協定に定めのない事項又はこの協定に疑義若しくは変更が生じた事項については、その都度、甲及び乙が協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、この証書2通を作成し、甲及び乙が記名・押印をして、各自その1通を所持する。

令和7年5月15日

甲 尾道市

代表者 尾道市長 平 谷 祐 宏 印

乙 大阪府大阪市福島区海老江 1-1-23

イオンリテール株式会社西日本カンパニー

執行役員 西日本カンパニー支社長

川 本 昌 彦 印

別表（第4条関係）

災害発生直後に必要な物資	その後に必要な物資
食料品 おにぎり、パン類、カップ麺、 飲料水、牛乳、粉ミルク、 液体ミルク 缶詰（イージーオープン）等 生活必需品 毛布、紙おむつ、生理用品、 哺乳瓶、ラジオ、乾電池、 懐中電灯、箸、スプーン、 使い捨て食器類、ラップ、 固形燃料、ウェットティッシュ、 ごみ袋、携帯充電器、マスク、 消毒液、体温計（非接触型を含む。）、 トイレトペーパー、 蚊取り線香（夏季）、 使い捨てカイロ（冬季）等	食料品 精米、即席麺、食パン、 レトルト食品、漬物、梅干、 野菜、調味料、肉類、菓子類、 果物、お茶等 生活必需品 タオル、肌着、履物、下着、 靴下、被服、作業服、軍手、 布団、鍋、炊飯用具、やかん、 簡易コンロ、カセットボンベ、 石鹼、歯ブラシ、歯磨き粉、 ティッシュペーパー、常備薬、 救急セット、防水シート等

様式第 1 号（第 3 条関係）

物資供給要請書

年 月 日

イオンリテール株式会社西日本カンパニー
執行役員 西日本カンパニー支社長 様

尾 道 市 長

災害時における支援協力に関する協定第 3 条の規定により、次の物資
の供給を要請します。

要請番号 _____

品 目	数 量	引渡場所	引渡日時

尾道市担当者名：

連絡先：

様式第 2 号（第 3 条関係）

年 月 日

イオンリテール株式会社西日本カンパニー
執行役員 西日本カンパニー支社長 様

尾 道 市 長

駐車場使用協力要請書

災害時における支援協力に関する協定第 3 条の規定により、防災関係
機関の活動拠点とする駐車場の使用について、次のとおり協力を要請し
ます。

使 用 希 望 面 積	
使用開始希望日時	年 月 日 時 分から
使 用 希 望 期 間	約 か月・週間・日間
備 考	

様式第 3 号（第 6 条関係）

物資供給業務報告書

年 月 日

尾 道 市 長 様

イオンリテール株式会社西日本カンパニー
執行役員 西日本カンパニー支社長

物資の引渡しが完了したので、災害時における支援協力に関する協定
第 6 条第 1 項の規定により、次のとおり報告します。

要請番号 _____

品 目	数 量	引渡場所	引渡日時

担当者名：

連絡先：

様式第 4 号（第 6 条関係）

年 月 日

尾 道 市 長 様

イオンリテール株式会社西日本カンパニー
執行役員 西日本カンパニー支社長

駐車場使用協力報告書

災害時における支援協力に関する協定第 6 条第 2 項の規定により、防災関係機関の活動拠点となる駐車場の使用協力について、次のとおり報告します。

使用可能面積	約 m ²
使用開始可能日時	年 月 日 時 分から
使用可能期間	約 か月・週間・日間
備 考	

様式第 5 号 (第 9 条関係)

請 求 書

年 月 日

尾 道 市 長 様

住所氏名

印

振込口座	金融機関	
	口座種別	
	口座番号	
	口座名義	フリガナ

次のとおり請求します。

納入日	品 目	数量	単 価	金 額
合 計				

様式第6号（第12条関係）

災害時における支援協力に関する協定連絡先報告書

年 月 日

様

報告者

印

災害時における支援協力に関する協定第12条第2項の規定により、次のとおり連絡先等について報告します。

順位	担 当 等	電 話	勤務時間	ファックス
			夜間・休日	
1				
2				
3				